JMLA 文献検索講習会ガイドライン 医中誌 Web・PubMed
ベーシック・アドバンストコース(抜粋)

日本医学図書館協会 教育・研究委員会

【JMLA 主催検索講習会の目的】

保健・医療分野の情報サービスに必要な文献検索の知識およびスキルを習得する。代表的な文献検索データベースである医中誌・PubMed を対象とする。データベースの効果的な講習を実現するため、ベーシック・アドバンストの2段階のレベル別とする。

【各コース別の内容基準】

■アドバンスト（文献検索演習 中級）

○目標 医中誌 Web・PubMed を使い、シソーラスや付加的機能を使ってさらに的確な検索ができる。EBM 支援のための検索方法を理解する。

☆レベル設定：一通りの操作を理解し、利用者向け講習会ができる。臨床チームの EBM 支援ができる。

1. 文献検索の高度な技法

- ・自動マッピングのロジック
- ・絞込み検索の詳細
- ・検索式の編集
- ・(PubMed) Advanced Search の使用法

2. シソーラス活用のための知識と実践

- ・MeSH、医中誌シソーラスの構成
- ・シソーラス用語の探しかた
- ・シソーラス用語での検索方法
- ・シソーラス検索が有効な場合とは
- ・サブヘディングとその使用法
- ・メジャー検索
- ・(PubMed) MeSH Database と MeSH Browser の違いと使用法

3. より的確な検索のための知識と実践

- ・研究デザイン、論文の種類とエビデンス
- ・フィールドタグについて
- ・著者名索引の人数制限の変遷について
- ・検索語や検索式を記録し、再現可能にする

4. エビデンスレベルに留意した文献検索の理解

- ・PICO による質問の定式化
- ・臨床質問をもとに、適切な検索語を選び出す
- ・研究デザインや論文種類を盛り込んだ検索式を立てる
- ・診断、治療、予後、病因等の目的に合った検索式を立てる